

株式会社村瀬鞆行

愛知県名古屋市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

家族の「おもい」と日本のものづくり文化を具現化した、品格ある手縫い仕立てランドセルを製作

- 日本の文化「ランドセル」を海外へ展開
- 匠の技術による手間を惜しまない品格ある手縫い仕立て
- ランドセル文化を守り、日本の技術を後世に伝えていく取組

企業基本情報

所在地	愛知県名古屋市中村区黄金通 4 丁目 10 番地
電話 / FAX	052-452-1112 / 052-452-5686
U R L	http://www.murasekabanko.co.jp/
代表者	代表取締役社長 林 州代
設立	1971 年
資本金	1,600 万円
従業員数	16 人



会社概要

ランドセルを中心に紳士・婦人向け鞆の製造卸として、江戸時代の馬具職人からの技術が継承される名古屋市で創業。ランドセルが伝統的に持つ安心安全な形状や耐久性に加え、時代や消費者ニーズに合わせたデザインや機能性を追求する。職人技を要するランドセル製作において若手職人の育成にも力を入れるなど、日本の文化と技術の集積であるランドセル文化の発展に寄与。近年は、国内の少子化を背景に海外での需要開拓にも挑戦。



同社商品

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 日本の文化「ランドセル」の海外販路開拓に着手

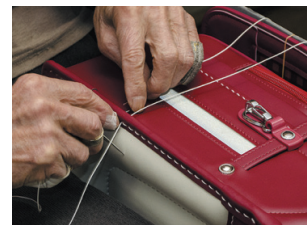
国内市場は安定的なニーズがあるものの、将来的な国内人口減少に伴い販売数が減少することが想定される。一方で、ランドセルは海外で人気の日本のアニメに登場し、またハリウッド女優がファッションとして身につけて話題になるなど、海外でも注目されていることから、海外販路開拓に着手。カタログ機能を持つ BtoB 取引の外国語 Web サイトを構築し、子供の安全を第一に考えた機能性や、ファッションアイテムとしての活用など、既存のランドセルの良さから新たな可能性を切り開く様々なコンセプト提案を行っている。



ファッションとしても楽しめる大人用ランドセル

▶▶▶ 手間を惜しまない品格ある手縫い仕立て

50 年以上も改良が繰り返されてきた手縫い仕立てランドセルの製造に手間を惜しまない。ランドセルが伝統的に持つ安心安全な形状や耐久性をさらに追求するなかで、業界の動向に先立ち、手間と時間をかけ天然皮革による「立ち上がり背カン」を標準採用。肩への荷重を分散することで背負い心地の向上を実現した。時代や消費者ニーズに合わせたデザインや機能性を追求するなど、信頼性の高い技術をもって競争力を確保している。



品格ある手縫い仕立て

▶▶▶ ランドセル文化を守り、伝えていく取組

ランドセル工業会会員として伝統と文化にはぐくまれた日本の技術を後世に受け継ぎ、また安心安全な日本製ランドセルを社会に広く PR。2014 年にはランドセル工業会会長に就任。明治時代、後の大正天皇の就学時に伊藤博文が献上したことに端を発する日本の学習院型ランドセルの始まりから、文化として定着した今日に至るまでの歴史をとりまとめた、初の書籍の出版を企画するなど、業界の発展と技術の伝承に向けた取組を積極的に行っている。



ランドセル 130 年の軌跡。そして・・・